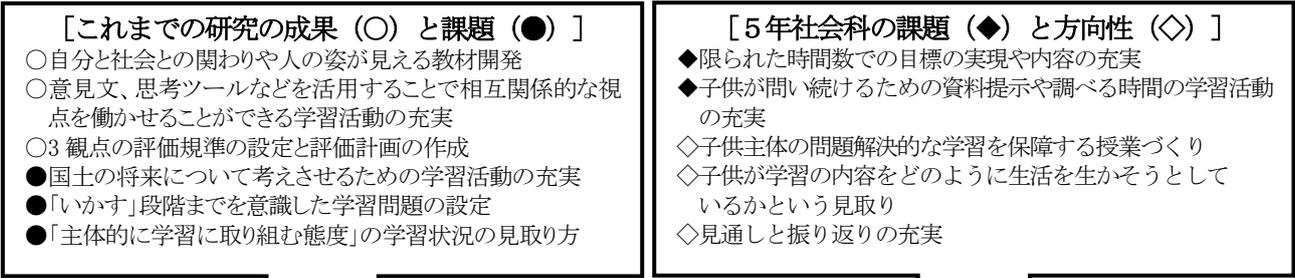


5年分科会 研究構想図



**社会とつながり未来を創る子供の育成**  
 ～社会的事象の見方・考え方を働かせ、主体的に問いを追究する学習を通して～

**目指す子供像**

国土や産業の様子について、国民生活との関連を踏まえた確かな理解を基に、社会にみられる課題を把握して多角的に考え、我が国の未来を考えようとする子供

**研究の仮説**

我が国の国土や産業の様子について国民生活との関連を踏まえた確かな理解につながる問いや、社会に見られる課題を把握して多角的に考えるための問いをもてるように、新しい教材を開発し学習活動を工夫すれば、社会の発展についての関心が高まり、これからのよりよい社会の形成に関わっていこうとする子供を育成できるであろう。

**研究の内容**

見方・考え方を働かせて主体的に追究する問いの設定	見方・考え方を働かせる学習活動の工夫	子供の学びを確かにする評価の工夫
<ul style="list-style-type: none"> <li>○子どもが自ら「問い」をもち、追究できるようにする指導の工夫</li> <li>・「つかむ」段階の展開や教材の工夫</li> <li>・児童の思考の流れに即した「問い」の設定</li> <li>○「いかす」段階における「問い」の設定</li> <li>・「まとめる」段階とのつながり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○多角的に考え、対話的に学び合い、対話的に学び合う学習活動の工夫</li> <li>・図や表、思考ツールにまとめて整理する活動</li> <li>・対話を通して児童の思考を相互に深めていく活動</li> <li>・選択・判断の場面での学習活動の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○主体的に学習に取り組む態度の育成につながる評価方法の工夫</li> <li>・既習事項を生かして、子供が新たな「問い」を見出す場面の工夫</li> <li>・見通しと振り返りを活用した評価方法</li> </ul>
<b>教材開発や教材分析の視点</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>○社会生活についての理解を深め、社会との関わりを見つめ直す教材の工夫</li> <li>・時間的・空間的・相互関係的な視点をふまえた教材開発</li> <li>・社会に見られる課題を意識して実社会とつながる教材開発</li> <li>・「視点や考え方」と「知識」や「資料」との関連を明確にした教材構造図の作成</li> </ul>		

